

第 42 号

令和 3 年 4 月 12 日発行

# しんこうえん



よーごさん 45 よーごマン

発行者：社会福祉法人 神港園 養護老人ホーム 神港園  
住 所：〒651-2311 神戸市西区神出町東1188-345  
電 話：(078) - 965 - 3661

## 施設長挨拶

4月より施設長交代となりました



施設長  
船江 孝志



### 70年目の春

自然が華やかに躍動する季節となりました。花々が春の幕開けを知らせてくれているようです。雄岡山・雌岡山をはじめとした自然の息吹が感じられ、風もさわやかな季節の到来です。そのさわやかな風に吹かれ、養護老人ホーム神港園は、開設70周年という節目の年を迎えるました。今まさに70回目の春、新しい10年のスタートです。

みなさんはじめまして、3月31日をもって退任される水間施設長の後任として、養護老人ホーム神港園の施設長に4月1日から着任しました船江孝志です。今まで同じ西区の拠点にある神港園シルビアホームの施設長として勤務して参りました。

今後は、養護老人ホームに新しく副施設長として久保浩明副施設長も着任され、たくましい相棒と共に私は2つの施設の総合施設長として皆さんとお付き合いさせて頂きますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

養護拠点は、「心温まる支援」を理念に掲げ、養護老人ホームは「介護が必要になっても安心して過ごして頂ける養護老人ホームを目指して」神港園ホームヘルプセンターは、「安心して在宅生活が継続できるよう心の込った支援を行なう」を事業目標に、入居者、利用者と職員が協働して実現出来る施設を目指していきますのでみんなと一緒に頑張りましょう

今後とも、職員は支援員としての役割發揮、介護が必要な方にはケア(介護)の質の向上をはじめ、隣接診療所との協力体制によるキュア(医療)とのバランスによって日々の暮らしを更に充実させ、安心して生活して頂ける施設作りに努めていく所存です。

## 副施設長挨拶 4月より副施設長が着任しました



副施設長  
久保 浩明



この度、令和3年4月1日より副施設長として着任しました久保浩明と申します。

本年3月まで、神戸市須磨区にある神港園サニーライフ白川で副施設長として勤務して参りました。

私にとって養護老人ホームは、神港園に入職し始めて勤務した場所です。8年ぶりの勤務ということもあり、懐かしさと変化への戸惑いを感じながらも、原点となる職場に戻ったことで身の引き締まる思いでおります。

この静かで自然豊かな環境の中で、50人のご利用者の皆様が、日々の生活を笑顔でお過ごしいただく事ができるよう、事業目標である「介護が必要になっても安心して過ごして頂ける養護老人ホーム」を目指し、微力ではございますが職務に精励して参りたいと存じます。

今後とも皆様の、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

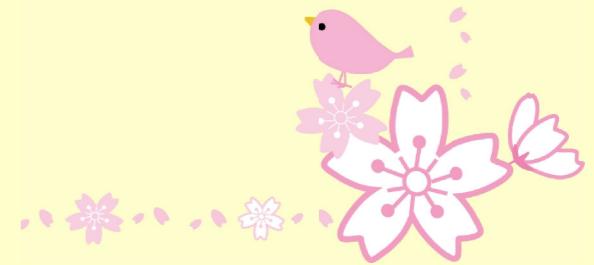
尚、新型コロナウイルス感染症の影響により、ご家族の面会制限等を行なうながら、職員の感染予防対策はもちろんのこと、感染源を持ち込まないための最大限の努力をさせていただいております。

この間、ご利用者・ご家族にはご不便と大変淋しい思いをされていることと存じますが、どうか今しばらくご理解とご協力ををお願い申し上げます。

## 入居者挨拶 ~新年度を迎えて~



入居者代表  
岡崎 富佐子



神港園に入所いたしました、一年目の春を度きました。

施設長はじめ職員の皆さまが健康で楽しく過ごせるよう、

私たちを優しく温かく見守って下さるお蔭と厚く御礼申し上げます。

私は恵まれた自然環境の中で、花を活けること、鳥の声を聴くこと、

散歩することなど、季節感を楽しんでいます。

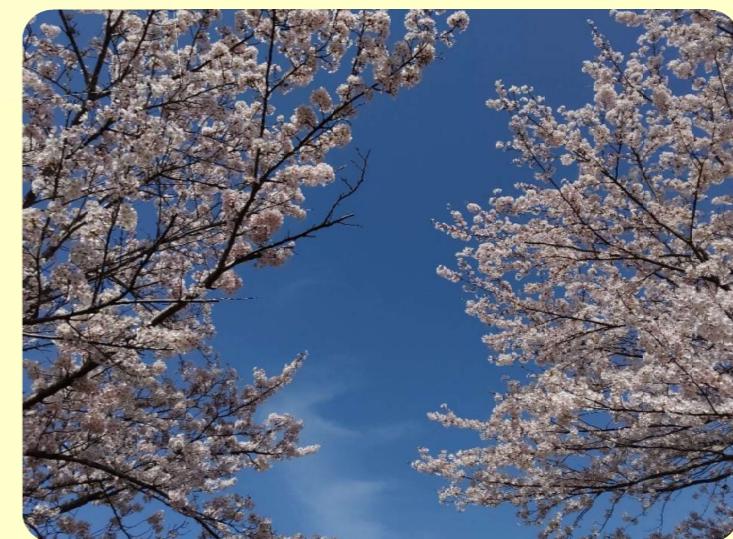
またクラブ活動など、いろいろ参加して楽しく過ごしています。

これからも、いろいろ考えて挑戦して、

思いっきり人生を楽しく面白く

暮らすことができればと思っています。

皆様どうか宜しくお願い申し上げます。



# 年間行事

1年の思い出を振り返りましょう



# カタログ通販

外出行事の代替企画①



新型コロナウイルスの影響で外出が出来ず、入居者様から「買い物も出来ないから困るわ・・・。」との声を聞き、施設で企画していたコーパス買い物の代替企画として、カタログ通販を取り寄せました。



「どんなものがあるんやろ、楽しみやな。」と話しながらワクワクされている様子が伺え、みんなそれぞれ好きなものを買い、「おやつ、たくさん買いました。」、「見てるだけでも楽しい。」などの声もたくさん聞かれました。



ご入居者の皆さん個人ごとに購入する品物は様々で、生活に必要な消耗品から、目覚まし時計、おやつ、収納ボックスなど、多種多様に注文され買い物を楽しんでおられました。



買い物に直接出かけていた当時と比較すると見劣りする部分もあるかと思いますが、その中でも大好評の企画でした。

# テイクアウト弁当

外出行事の代替企画②



この度は新型コロナウイルスの影響でご入居者様の楽しみの一つでもある外食イベントが中止となり、施設内でテイクアウト弁当を楽しみました。

密を避けるため、2回に分けて開催しました。

1回目は魚料理をメインとしたお弁当、2回目は天ぷらやエビフライをメインとしたお弁当を食べて楽しんで頂きました。

普段の昼食とは違い、みんな食欲旺盛で、「普段こんなもの食べられへんから美味しいわ。量が多いけど食べられるかな?」と話しながら、みんなパクパク、箸が止まらないほどの勢いで、お弁当を楽しんでいました。

普段、少食のご入居者様も、「美味しい。まだ食べられる。」と・・・。

みんな豪華な美味しいお弁当を食べて、「美味しい」とほころんだ表情がとても印象的なランチタイムとなりました(^\_-)☆

# コロナに負けない企画 日常生活について



以前までは、50名のご入居者様が交流する場所であった食堂ですが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、生活様式の変更の一つとして、各食卓テーブルへアクリル板を設置し、飛沫による感染予防対策を実施しています。

生活様式の変更によって制限がかかってしまう部分も多いですが、安心感を持って施設生活を続けられるよう感染予防に努めています。



新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、現在もご面会はお控え頂いている状況が続いている中で、ご入居者、ご家族の方の不安は募るばかりです。

そこで当施設では、「LINE」アプリを活用したビデオ面会を実施しています。ご家族の方へ案内送らせてもらってから1週間も経たない内に10件ほどのビデオ面会希望がありました。声だけでなく、お互いに顔を見ながら会話することができるので、ご家族の前でしか見せない笑顔や、感動して涙ぐまれる方もおられました。

一日でも早く直接お会いできる日常が戻ることを願うばかりですが、ビデオ面会をご希望の方は是非ご連絡ください。



# 感染症予防について

冬の感染症としては、ノロウイルスやインフルエンザは定例の物でした。今回は新型コロナウイルスが加わり、私たちはより一層の感染対策を強化せざるを得ませんでした。

感染症が世界に広がりパンデミック（世界的大流行）になる。感染力が強く、持病を持っている人や高齢者は重度化しやすい。おまけに治療法やワクチンがないと八方ふさがりな感染症に、不安と恐怖しかありませんでした。しかし、いつも以上の手洗いや消毒、マスクの着用でインフルエンザは1件も出ませんでした。このことが今現在に新型コロナウイルスが発症していない大切な要因と思われます。

感染症は予防が大切です。感染症予防の3原則は下図の通りです。

私たちは十分に3原則を守っています。

コロナの終息宣言は出ていません。

せっかくこれまで感染者「ゼロ」を通しているのですから、ずっと「ゼロ」が続くようにご入居者の方々や職員、ご家族を含め気を抜かずに感染症予防を続けていきましょう。

自分のためにも

## 感染症予防の3原則

まわりの人のためにも

～ひとりひとりが気を付けることで感染症のまん延は防げます～

### 抵抗力を高める

- 毎食バランスのとれた食事
- 適度な運動
- 十分な睡眠
- 予防接種



### 感染経路の遮断

- 正しい手洗い・うがい  
石鹼をつけて十分に。上を向いてガラガラうがい。
- マスクの着用  
鼻まで覆う。捨て方に注意。
- 咳エチケット  
飛沫を撒き散らさない配慮  
電車や駅場、学年など人が集まるところでやろう



### 感染源の除去

- 患者の隔離  
元気でも「出勤停止期間」は、出勤しない。



# 消防避難訓練

避難訓練と消火訓練を実施しました。



例年施設で実施している消防避難訓練ですが、3月の訓練はいつもの避難誘導だけでなく、養護老人ホームの防火設備の点検をして頂いている業者の方へお願いし、訓練用の消火器を用いた消火模擬訓練と自動火災報知機の説明をして頂きました。

まず消火訓練では、消火方法と実演を交えて講習頂き、消火器を用いた初期消火は、火が天井に達するまでしか効果のこと。また、1本だけでなく2本、4本と続けて使うとより効果があること。消火する際は、火元を狙い、左右にホースを振りながら行ななどを教えて頂きました。

火災報知機の説明では、作動時の確認や停止の仕方、誤作動への対応などを教えて頂きました。

短い時間ではありましたが、内容のぎゅっと詰まつたものでとても勉強になりました。



# 職員研修

防護服着脱方法の研修



3月に新型コロナウイルスを含め、感染症発生時の対策として、看護師による防護服の着脱訓練を実施しました。

今回の訓練では介護職員だけでなく事務職員も参加しました。

事務職員が携わる機会は少ないかもしれません、様々な状況をシミュレーションし、いつでも応援できる体制を想定しています。その中でも「身を守る」「感染媒体にならない」ことが必要になります。

担当看護師の方には、動画と実技を交えながら、注意する点など細やかに教えてもらいました。

感染防護品の表面は汚染されているので、脱ぐ際に触れないことが重要です。私たちが着用しているマスクもそうです。着脱の際には、表面に触れないよう、心がけていきたいです。こうした職員一人一人の少しの心がけが、感染予防対策には大切なことだと勉強になりました。



# 職員紹介

今年養護に配属になった職員をご紹介します



看護師  
山路 まや



私は平成元年にしあわせの家の求人を見て入社しました。それから、あっという間！？に。先日は永年勤続表彰で30年を祝ってもらいました。長いような短いような30年でした。昨年9月に養護に異動となり、これで神港園の全ての施設で勤務することになりました。30年の経験はありますが養護では新人です。神港園が70周年を迎える71年目に向けて動きだしています。私も31年目を養護の職員皆さんに指導頂きながら頑張り、年月を重ねて行きたいと思います。



介護リーダー  
寺岡 裕二



初めまして。  
昨年の7月より、リーダーとして異動してまいりました寺岡裕二と申します。  
まだまだ分からぬ事が多く、頼りない面もありますが、入居者様が快適に過ごしていく事を第一に考え精進していこうと思います  
ので、ご指導よろしくお願いします。



支援員  
清水 雅子



支援員  
山崎 百合香



支援員  
梅田 貴子



私は、昨年12月より神港園の養護でお世話になっております。趣味は神社、仏閣参りです。介護の経験はありますが、養護は初めてなので、一日も早く仕事を覚え、入居者の皆さんに親しまれる職員となるよう頑張ります。ご指導をよろしくお願ひいたします。



初めまして、山崎百合香です。  
神港園の舞子いこいの家でも1年程勤務の経験があり、この度はシルビアから異動してきました。  
慣れないことも多いと思いますが、一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひします。



はじめまして。4月よりシルビアホームから異動してきました梅田と申します。これまでの介護経験を活かして、持ち前の明るさでご入居者とのコミュニケーションを大切にして、皆様が楽しく自分らしく過ごせるよう支援して行けるよう頑張ります。  
よろしくお願ひいたします。



## 編集後記

例年は新年に機関紙を発行しておりましたが、令和3年4月を迎えるにあたり、養護老人ホーム施設長交代と副施設長着任に合わせ、新年度の機関誌発行とさせて頂きました。今年も無事に養護老人ホーム神港園機関紙42号を発行することが出来たのも偏に皆様のお蔭であると感謝いたしております。

前年は新型コロナウイルス感染症の猛威で、世界でも目まぐるしいほどの変化の年と言えるのではないかでしょうか。当施設においても多大な影響を受けており、行事やクラブ活動、外出や面会などを含め今まで当たり前に出来ていたことが出来なくなってしまうことに不安だけが募っていました。ですが、そのような状況の中でも出来ることを入居者と共に考えています。アクリル板を通してのクラブ活動の再開や、ネットワークを活用したビデオ面会、カタログを利用した買い物など、感染予防に最大限配慮した中で、楽しく充実した施設生活を送るように職員一同嘆励努力して参ります。

今後とも皆様のご支援ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

生活相談員 江谷 章宏